

Eiche

Die Eiche ティ・アイヘ

Japanisch-Deutsche Gesellschaft der Präfektur Chiba

事務局 〒274-0822 船橋市飯山満町 2-5 18-1 清和会第2ワールドナースングホーム

Tel 047-461-9111 Fax 047-461-7010

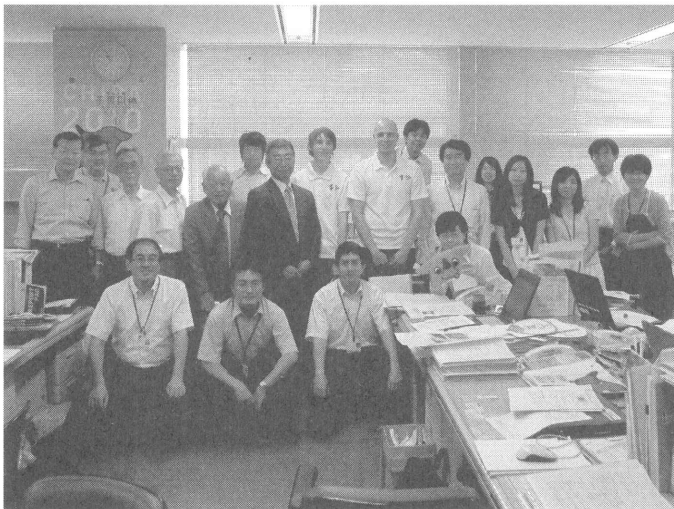
第2回ドイツ人学生研修

前号でもお知らせの通り、この度デュッセルドルフよりマックス・レナート・ハルトマン及びディルク・フォークト両大学生を迎え、炎暑下 10 日にわたる研修を実施した。研修には千葉県ほか関係先の協力あり、当会は宗宮会長、館野実行委員長以下 21 名の委員が手分けして尽力、無事終了した。概略下記の通り。

- ・ 8 月 26 日 (木) 両研修生成田着、研修オリエンテーション：電車で船橋へ。ホテルにて休憩後、宗宮会長、実行委員会より日程、経費、健康管理等について事前説明を行った。
- ・ 27 日 (金) 千葉県全般のガイダンス：千葉県国際室訪問、19 階展望室から千葉市を眺望、あと千葉県の多面性、デュッセルドルフ市等との交流について説明を受ける。午後幕張ちば国際コンベンションビューロー訪問、メッセ等の活動状況を聞き、開催中のトミカ見本市を見学。
- ・ 28 日 (土) 日本の歴史・民俗のガイダンス：午前成田山、午後佐倉国立歴史民俗博物館見学・研修。続いてララポート見学。
- ・ 29 日 (日) 日本文化のガイダンス：午後船橋中央公民館で平尾先生の講座「日本語とドイツ語」と座談会。午前習志野霊園、ドイツ人俘虜オーケストラ記念碑訪問、当協会の淵源等説明。夕刻歓迎会、27 名参加。
- ・ 30 日 (月) 学生交流：千葉大学訪問、キャンパス内見学、学生懇談会。夕刻若者同士でカラオケ交流。
- ・ 31 日 (火) 房総の自然と歴史探訪：午前宗宮車で大多喜城、行元寺、午後御宿五倫文庫、伊藤理事長案内で日墨記念塔(太平洋の眺望)、五倫(五厘)緑の御宿小学校、つくり酒屋訪問、夕刻伊藤家 200 年の邸宅見学、先代よりのドイツとの関係を聞く(夕食海の幸と御宿銘酒)。
- ・ 9 月 1 日 (水) ディズニーシー体験：朝御宿散策、千葉へ電車移動、午後ディズニーシー見学。
- ・ 2 日 (木) 湾岸工業地帯と後背地農村文化体験：平野車で市原市景観建造物長屋門と土蔵の時谷邸、アクアライン海ほたる(説明駒田氏)、JFE 千葉製鉄所(案内榎谷氏)見学。大河内宅で懇談。
- ・ 3 日 (金) 首都見学：独大使館訪問後、六本木、二重橋、浅草散策、(財)日独協会訪問、日独青年交流会参加。
- ・ 4 日 (土) 日本史・日本文化探訪：鎌倉・江ノ島小旅行
- ・ 5 日 (日) 帰国準備：浅草で買物 研修総括：夕刻船橋中央公民館にて宗宮会長、実行委員長他委員、両研修生の感想を聞く。宗宮会長より研修参加証明書手交。夕刻歓送会、25 名参加。
- ・ 6 日 (月) 両研修生成田発：12 時 15 分発 JAL にて帰国。

○宿泊：ホームステイ(家庭体験)は今回も伊東宅(4泊)、大河内宅(1泊)にお願いした。

(副会長橋口記)



千葉県庁での研修



「今日和」での送別会

— 今後の主な催し物案内 —

1. ドイツ語講習会

会 期: 10月22日(金)より12月3日迄毎週金曜日
15時30分~17時 計7回

場 所: 船橋中央公民館及び船橋海神公民館

講 師: 平尾浩三名誉会長、宗宮好和会長、
大河内ロスウィータ会員

その他詳細は別紙を参照して下さい。

問い合わせ: 舘野鷹二郎 (047-485-9311)

2. ドイツ軍人慰霊祭

当協会恒例のドイツ軍人慰霊祭を下記により開催致します。ドイツ大使館より新任武官ヨアヒム・グトー海軍大佐ご夫妻が参加予定です。皆様多数のご参加をお願い致します。

日時: 11月14日(日) 11:00~12:00

場所: 船橋市営習志野霊園

JR総武線津田沼駅北口よりバスで約15分、「自衛隊前」下車。自衛隊正門に向かって左に50mの所を右折、堀沿いに徒歩約7分、右側。

直会: 慰霊祭の後、直会を行いません。

会費 2,000円

参加申し込み: 同封の葉書にて10月29日迄にお願い致します。

3. クリスマス・パーティー

日時: 12月20日前後

場所: 久し振りに柏市方面での開催を企画中。

その他: 詳細は次号でお知らせ致します。

4. 第33回習志野第九演奏会

当協会後援、毎年恒例の習志野第九演奏会が、今年は日独修好150年記念行事として、下記の通り開催されますので、お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

日時: 12月19日(日) 14:00開演

場所: 習志野文化ホール(JR津田沼駅南口)

入場料: A席 3,500円 B席 3,000円

「安曇野探訪・研修の旅」(参加者 23 名)

10月2日、3日。当協会の会員である伊藤光昌氏が会長を務めるハーモニック・ドライブ・システムズ社穂高工場及び付属の美術館の見学から旅が始まった。土曜日で工場は稼働していなかったが清潔な環境の中に多くの精密機械が並ぶ光景を見てハイテク企業のモノづくりというものを体感した。見学後同社創立40周年記念ハーモニックコンサートを楽しんだ。演奏会が終り夕食。安曇野の郷土料理に舌鼓を打ちながら会話に花が咲きホテルに帰り着いたのは11時頃と大いに盛り上がった。翌日は安曇野を観光。北アルプス連峰を望む美しい田園風景を見ながら碌山美術館、大王わさび農場を訪ねた。日本近代彫刻の先覚者荻原守衛(碌山)の哲学的というべきか重厚な彫刻に感動し、わさび農場では清冽な北アルプスの湧水に映えるわさびの緑がすがすがしさを感じさせてくれた。旅の最後は国宝松本城を見学し帰路に就く。一泊二日の旅ではあったが天気にも恵まれ楽しい旅であった。



ハーモニック・ドライブ・システムズ社前にて
(後列中央宗宮会長、右に笹原社長)

会員活動報告

○第4回高橋麻里子・Thomas Garcia デュオコンサート

8月8日(日)18:30より上野奏楽堂にてスイス大使館・ドイツ連邦大使館・(財)日独協会、千葉県日独協会などの後援でピアノとバイオリンのデュオコンサートが開催され、200名近くファンが集まり盛会であった。

○日本舞踊 藤蔭流「第5回 ひさ女の会」

当会大島里衣子会員(藤蔭静寿)ご母堂藤蔭壽女さんが会主の「第5回ひさ女の会」が9月4日(土)千葉県美浜文化ホールで開催され、この程師範に昇格された加藤和子会員(藤蔭壽珠)が熱演され、同会では生徒の伊東惇子監事も大きな拍手を浴びた。(右上へ)

藤蔭静寿さんは会主と共演で満場を魅了し、今回の「ひさ女の会」を締められた。

○出版

1. 平尾浩三名誉会長: 『湖の騎士ランツェレット』
出版社 同学社 3,990円(税込み)

この度本書刊行に対し、出版社に本年度日本翻訳出版文化賞の授与が決定した。

2. 渡邊邦美会員ご夫君の故渡邊二郎元東京大学及び放送大学名誉教授: 『渡邊二郎著作集』
(全12巻)、第一回配本『ハイデッガーI』
出版社 筑摩書房 8,400円 (詳細別紙)